

## 臨床研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

2015年12月から2021年11月までの期間に、胃アニサキス症で内視鏡的摘除を行った患者さんは以下をご覧ください。

【研究課題名】 当院で経験した胃アニサキス症の検討

【研究期間】 2015年12月～2021年11月

【研究責任者】：福井赤十字病院 消化器内科部長 道上 学  
消化器センター長 山崎 幸直

### 【研究目的と意義】

当院で経験した胃アニサキス症の臨床的特徴について検討します。

### 【研究の方法】

福井赤十字病院で2015年12月から2021年11月までの期間に、当院で内視鏡摘除を行った胃アニサキス症の方を対象とします。診療録に基づき、年齢、性別、症状、虫体感染数、原因食材、症状発症までの時間、感染既往、検査結果などの通常の診療で得られた診療情報を収集しデータ解析を行います。

### 【個人情報の保護】

収集したデータは匿名化した上で保管します。この研究の全ての過程は、国が定めた倫理指針「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### 【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究は患者さまへの侵襲や介入がなく診療情報等のみを用いる研究であり、対象となる患者さまから直接同意を得る必要はありませんが、研究に関する情報を公開しますが、ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくない場合や研究への協力を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の担当医師までお知らせください。

### 【問い合わせ先（研究担当者）】

氏名：道上 学（福井赤十字病院 消化器内科）

住所：〒918-8501 福井県福井市月見 2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX：0776-36-4133